

東海大学医学部付属病院では、  
受診時に患者さんから得られた診療情報等を  
共同研究機関に提供して下記の臨床研究を行っています。

下記臨床研究は「東海大学医学部 臨床研究審査委員会」にて病院長の承認を得て実施しています。当該試料・診療情報等の使用については、研究計画書に従って匿名化处理が行われており、研究対象者の氏名や住所等が特定できないよう安全管理措置を講じた取り扱いを厳守しています。

本研究に関する詳しい情報をご希望でしたら問い合わせ担当者まで直接ご連絡ください。また、本研究の成果は学会や論文等で公表される可能性があります。個人が特定される情報は一切公開しません。

本研究の研究対象者に該当すると思われる方又はその代理人の方の中で診療情報等が使用されることについてご了承頂けない場合は担当者にご連絡ください。なお、その申出は研究成果の公表前までの受付となりますのでご了承願います。

### 【研究課題名】

免疫チェックポイント阻害療法を受けた非小細胞肺癌患者の観察研究

### 【研究の目的】

下記の診療情報等を利用し、免疫チェックポイント阻害療法を受けた肺がん患者について解明することを目的とした共同研究を実施するためです。

### 【研究の対象となる方】

2020年2月1日～2020年6月30日までの間に、当院の呼吸器内科で免疫チェックポイント阻害療法を受けた肺がんについての医療を受けられた方のうち、過去に胸部 CT 検査を受けたことがある方です。

### 【利用期間（研究実施期間）】

臨床研究審査委員会承認日 から 2020年9月30日まで

### 【研究に用いる診療情報等の項目】

・診療情報等：診断名、年齢、性別、病歴、治療歴、臨床経過、検査結果（血液検査、喀痰検査、画像、呼吸機能検査）

### 【情報の提供先・提供方法】

上記の診療情報等を気管支拡張症/細気管支炎合併難治性喘息の実態調査のために、研究代表機関（日本肺癌学会）へ郵送あるいは電子的配信にて提供します。

### 【利益相反に関する事項】

この研究は、AMED 臨床研究等 ICT 基盤構築事業、厚生労働科学研究費補助金（がん対策推進総合研究事業）、JST/研究成果展開事業/リサーチコンプレックス推進プログラム、厚生労働省平成 30 年度臨床効果データベース事業からの研究費および研究代表機関

(日本肺癌学会)により支出する。

**【共同研究の研究代表機関及び研究代表者】**

- 研究代表機関：日本肺癌学会
- 研究代表者：日本肺癌学会 理事長 弦間 昭彦

**【研究分担施設及び各施設の研究責任者】**

研究分担施設	研究責任者
東海大学医学部附属病院呼吸器内科 教授	浅野 浩一郎
北里大学病院呼吸器内科 教授	猶木 克彦
愛知医科大学 呼吸器・アレルギー-内科 教授	久保 昭仁
他96施設	

**【問い合わせ先】**

東海大学医学部附属病院 (電話：代表 0463-93-1121 内線：2217)

研究責任者 呼吸器内科 浅野 浩一郎

問い合わせ担当者 呼吸器内科 浅野 浩一郎